香川県立ミュージアム
The Kagawa Museum

常設展示室（空海室）の展示替えを行います

令和８年９月 18 日（金曜日）
香川県立ミュージアム
担当　学芸課　藤井・三好
TEL　087-822-0247

空海室に新しい資料を展示します

1　空海室（常設展示室３）の展示替えについて

空海室は、「弘法大師空海の生涯と事績」というテーマで、郷土の偉人・空海（774～835）の足跡を紹介している常設展示室です。

日本の歴史や文化に大きな影響を与えた、空海。京都東寺の灌頂院をモデルにしつらえた空間で、中世に描かれた絵巻の流れに沿って展開する本展示では、空海の生涯の流れをわかりやすく体感していただくことができます。国宝や重要文化財など各大寺院に伝わる空海ゆかりの宝物を忠実に写した複製資料を中心に、四国遍路など弘法大師信仰の広がりをうかがえる実物資料を展示し、定期的に展示替えを行っています。

今般、９月 24 日（木）に令和８年度２回目の展示替えを行いますので、お知らせします。

令和８年度の展示替え予定
空　海　室　~~①６月 15 日（月）~~　②９月 24 日（木）　③12 月下旬　④３月 15 日（月）

2　展示替えを実施した展示室

香川県立ミュージアム　常設展示室３（空海室）





3　主な展示替え資料

往来村送り一札（江戸時代）
往来一札之事（江戸時代）
奉納四国八十八箇所納経帳（江戸時代）

4　開館時間と観覧料

開館時間　午前９時～午後５時（入館は午後４時 30 分まで）
夜間開館日：午前９時～午後８時
（入館は午後７時 30 分まで）
休 館 日　毎週月曜日、ただし 11/9、16、23、12/7 は開館
（月曜日が休日の場合は、原則として翌火曜日）
10/16～21、11/17～19、11/30～12/2 は臨時休館
観 覧 料　一般 500 円　団体（20 名以上）400 円
※高校生以下の方、香川県在住の 65 歳以上の方、障害者手帳・特定医療費（指定難病）受給者証・小児慢性特定疾病医療費受給者証等の提示者とその介護者の方は無料。
※特別展開催中は、特別展観覧券で常設展もご覧いただけます。
※「香川県民の日」（12/3）は観覧料無料

5　行事

ミュージアム・ショートガイド
当館職員が展示をワンポイントで解説します。要観覧券、申込不要。
10 月 10 日（土）、11 月 22 日（日）、12 月 20 日（日）　各日 10:30～（20 分程度）

裏面に続きます

6　主な展示資料の概要

四国遍路コーナー

弘法大師信仰の広がりのひとつとして、大師の足跡を訪ねて四国八十八箇所霊場を巡礼する「四国遍路」があります。これらの霊場は、空海が修行した場として伝えられ、霊地巡礼の起源は平安時代にさかのぼるとされています。今回は、当館が収蔵する四国遍路に関する資料から、昭和時代の地図などをご紹介します。

往来村送り一札・往来一札之事　　江戸時代　　当館蔵



往来村送り一札



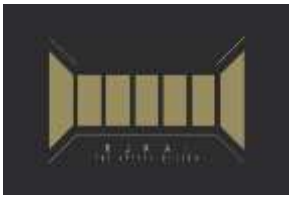
往来一札之事

紀伊国山東中村（現和歌山市）の多兵衛が、天保 12 年（1841）に四国遍路をした際に発行された往来手形。「村送り一札」は村の庄屋、「一札之事」は檀那寺から出されている。もし旅先で亡くなっても国元へは知らせず、その国の作法で葬られて構わないという文章も記されている。

奉納四国八十八箇所納経帳　　江戸時代　　当館蔵



文政７年（1824）の四国遍路納経帳。納経とは、寺院へお経を奉納することだが、後に参詣することを意味した。納経帳は寺院の本尊の名や参詣の日付、朱印を受けたもので、巡礼後も大切に保管された。



空海室アイコン

京都東寺の灌頂院の内部を再現した展示室をアイコンにしました。
空海が創始した密教修法において、曼荼羅と五大尊が配される空間をシンプルにデザインしています。